

# Shimano“Suzuka”Road

テクニカル ガイド

第39回シマノ鈴鹿ロードレース クラシック

ver.2.01

## 大会概要

### 1.大会名称

第39回 シマノ鈴鹿ロードレース クラシック

### 2.開催日

2024年8月25日（日）

### 3.会場

三重県鈴鹿市 鈴鹿サーキット（1周 5.807 k m）

### 4.主催

株式会社 シマノ

### 5.主管

大阪府自転車競技連盟

### 6.後援

一般社団法人自転車協会

一般財団法人自転車産業振興協会

三重県鈴鹿市

Cycle Sports/Bicycle Club/cyclowired

### 7.協力（予定）

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット

公益財団法人日本自転車競技連盟

一般社団法人日本パラサイクリング連盟

### 8.特別協賛社

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社/住友電気工業株式会社

住友商事グローバルメタルズ株式会社/東レ株式会社

日鉄物産株式会社/阪和興業株式会社/株式会社レスター

ASTI株式会社/NTTコミュニケーションズ株式会社

株式会社ドコモ・バイクシェア/日精株式会社

日本モレックス合同会社

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

三井住友海上火災保険株式会社/日本製鉄株式会社

## 9.協賛社

株式会社アキボウ  
アサヒサイクル株式会社  
Insta360Japan株式会社  
ウインクレル株式会社  
Winspace Japan  
株式会社ウベックススポーツジャパン  
株式会社エイト  
江崎グリコ株式会社  
株式会社エス・エム・ジェイ  
おいらの株式会社  
OITAサイクルフェス実行委員会  
株式会社オージーケーカブト  
株式会社カワシマサイクルサプライ  
有限会社カンパニョーロジャパン  
有限会社カンパニョーロジャパン（フルクラム）  
株式会社Kinoshita  
キャニオンバイシクルズ・ジャパン株式会社  
CYCOLOGY JAPAN  
SAURUS JAPAN株式会社  
株式会社三共社  
シーサッカージャパン  
株式会社ジェイテクト  
株式会社ジゴスペック  
シマノセールス株式会社

株式会社ジャイアント  
Suzhou Meisenlan Sports Goods CO.,  
LTD  
スポーツキッド  
スポーツフィールドやまぐち推進協議会  
ダイアテック株式会社  
株式会社Champion System Japan  
つじトレニングジム  
株式会社テレビ大阪エクスプロ  
トライススポーツ  
株式会社パールイズミ  
パナレーサー株式会社  
フードエクスチェンジ合同会社  
株式会社フォトクリエイト  
株式会社フカヤ  
（QUOC/GOODYEAR/MICHELIN）  
株式会社フカヤ（ミノウラ/キャットアイ）  
株式会社フタバ  
BOA Technology Japan株式会社  
株式会社ポディウム  
株式会社マルイ  
ミズタニ自転車株式会社  
ミズタニ自転車株式会社（RIDLEY）  
メリダジャパン株式会社  
ヨネックス株式会社  
株式会社LYNX

10. オフシャル ニュートラルサポート  
株式会社シマノ

11. 競技種目

個人ロードレース エリート男子 (58.07 km)  
5.807km x 10 laps = 58.07km

個人ロードレース エリート女子 (29.04 km)  
5.807km x 5 laps = 29.04km

12. 参加資格

男子エリート (ME) /女子エリート(WE) (2001年以前生まれ)  
\*男子U23 (MU23) /女子U23 (WU23) (2002年～2005  
年生まれ)、男子マスターズ (MM) /女子マスターズ (WM) で希  
望する者は出場可能とする。

13. 規則

(公財) 日本自転車競技連盟規則及び大会特別規則による。

14. 表彰

優勝者にチャンピオンジャージ、トロフィーが授与される。

上位 3 位までの競技者にメダルおよび表彰状、花束が授与される。

40歳代、50歳代、60歳以上の上位1名に表彰状、花束が授与され  
る。

## 15.大会日程

		場所
8月25日 (日)		
8:30~9:30	ライセンスコントロール	ピットビル2F ホスピタリティラウンジ No.7
9:45~10:30	監督・ライダーズ ミーティング	ピットビル2F ホスピタリティラウンジ No.7
11:00~11:30	女子エリート 出走サイン/選手招集	選手受付裏 ピットNO.17~19
11:46~	シマノ鈴鹿ロードレース クラシック 女子エリート スタート	
14:00~	女子エリート 表彰式	
12:00~12:30	男子エリート 出走サイン/選手招集	選手受付裏 ピットNO.17~19
12:46~	招待チーム+主催者指定チーム ステージング	集合：救護所前ピットロード
12:56~	シマノ鈴鹿ロードレース クラシック 男子エリート スタート	
14:30~	男子エリート 表彰式	

## 16.その他

実施要項について変更があった場合は、大会HPおよび公式SNSにて発表するので各自十分注意すること。

### コミッセール構成

チーフコミッセール

平 武

コミセールパネル・メンバー

伊藤 靖夫、蓼沼 真弓

### レースディレクター

久保 昌人

住所：大阪府高石市西取石7-7-33 シマノサイクルスポーツイベント事務局

TEL：072-340-1693

メール：[office@shimano-event.jp](mailto:office@shimano-event.jp)

### 病院

鈴鹿中央総合病院

住所：〒513-8630 三重県鈴鹿市安塚町山之花1275-53

TEL：059-382-1311

鈴鹿回生病院

住所：〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112-1

TEL：059-375-1212

村瀬病院

住所：〒513-0801 三重県鈴鹿市神戸三丁目12-10

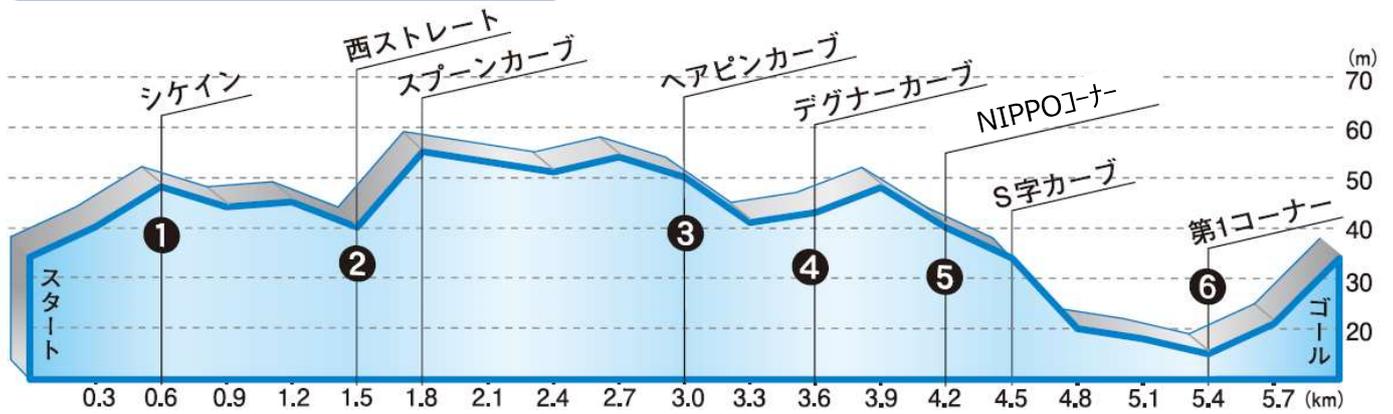
TEL：059-382-0330

# コース図

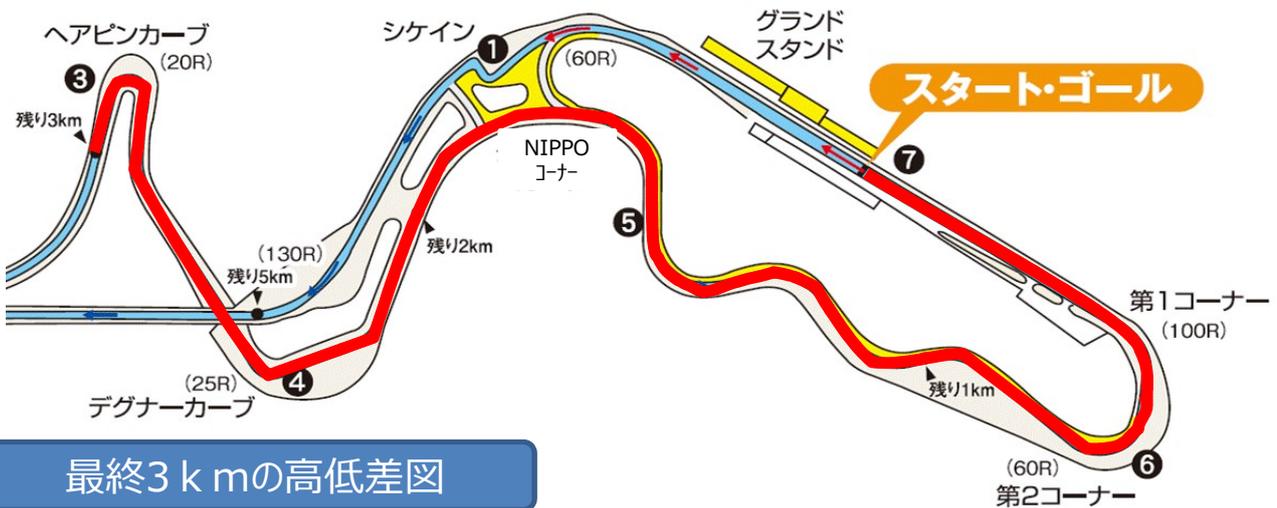
## フルコース(1周5.807km)



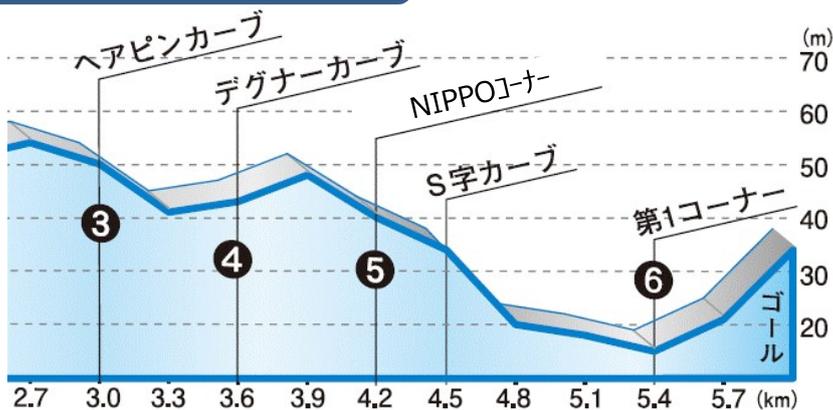
## 高低差図



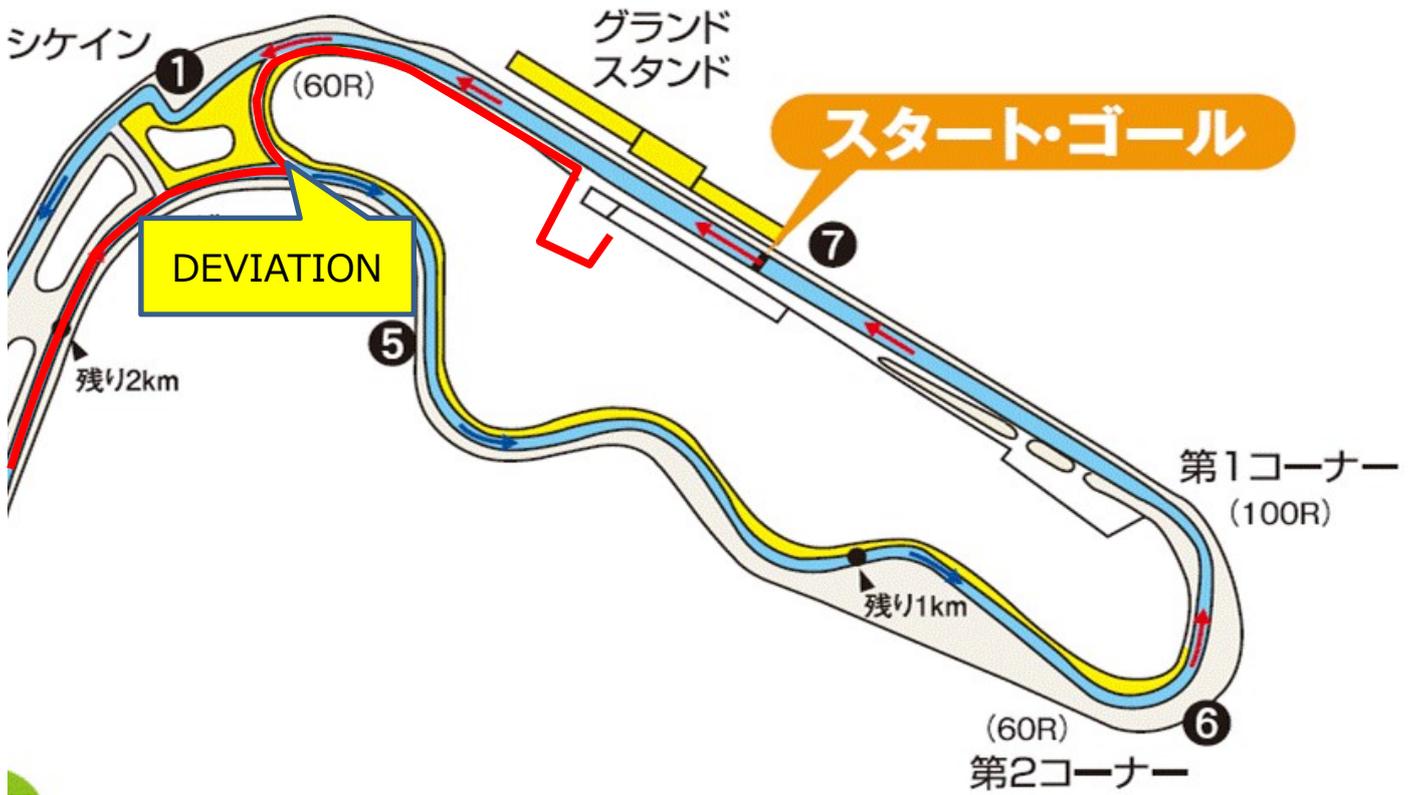
## 最終3kmのコース



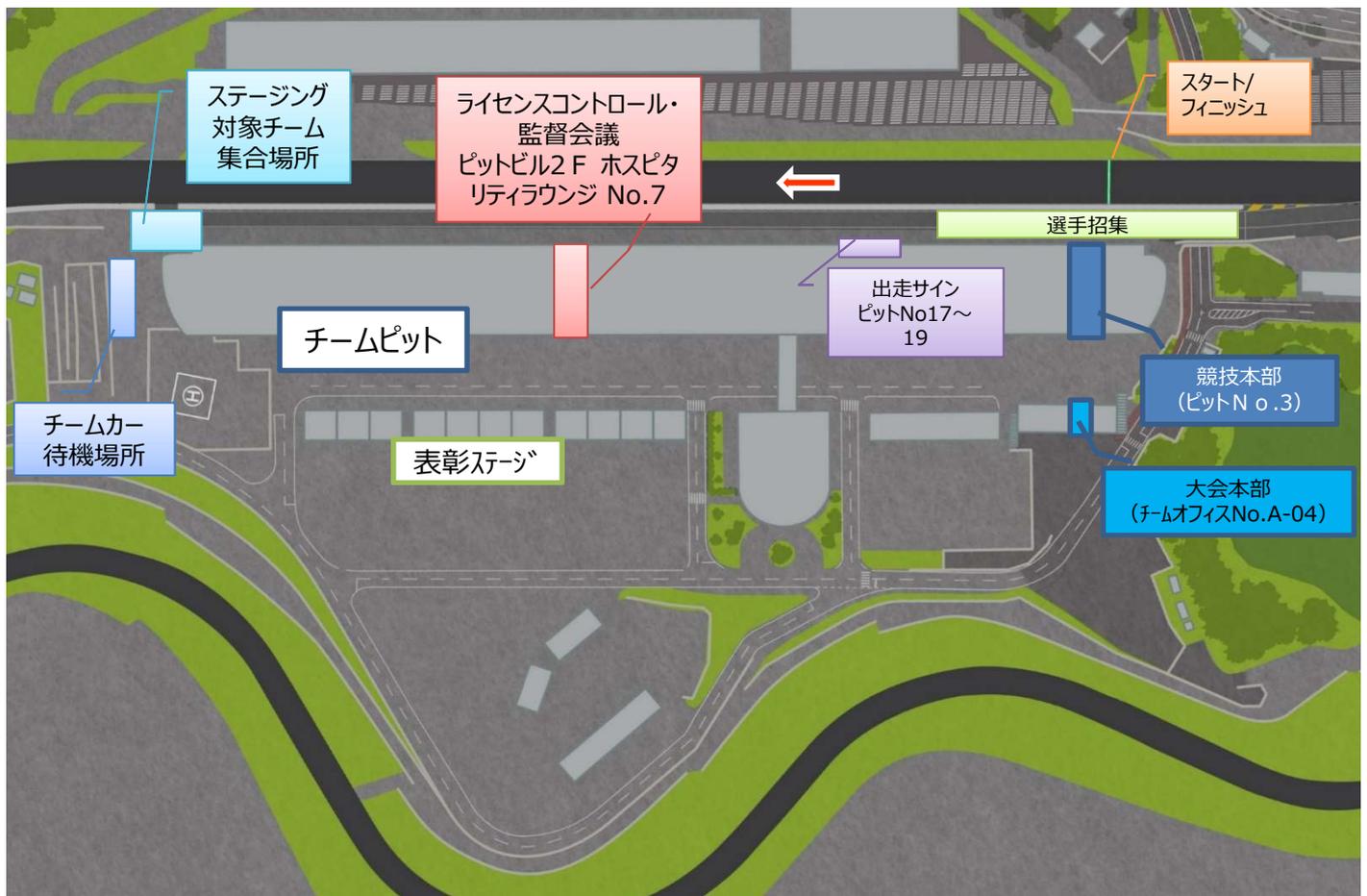
## 最終3kmの高低差図



## DEVIATION



## 大会会場 概略図



# シマノ鈴鹿ロードレース クラシック 大会特別規則

## ARTICLE 1 / 第1条 大会の形式

この大会は男子/女子エリートカテゴリの競技者が参加できる。また男子U23/女子U23、男子/女子のマスターズ競技者で希望する者は出場可能とする。この大会はJCF競技日程に登録されている。

この大会は全日本自転車競技選手権大会ロードレース大会申込資格獲得大会として登録されている。

資格基準に従い、上位30位に対して2025年全日本自転車競技選手権大会ロードレースME、U23、WE、WU23の参加資格が与えられる。

## ARTICLE 2 / 第2条 大会本部

開催時の大会本部は下記の場所に、2024年8月25日の08:00 から15:00 まで開設される： 鈴鹿サーキット チームスイートNo.A-04

## ARTICLE 3 / 第3条 ライセンスコントロール

チーム代表者((公財)日本スポーツ協会公認指導者あるいはJCFライセンス保持者)または競技者のいずれかはスタート競技者の確定と計測チップ、ボディナンバー、フレームナンバーの受け取りを行うこと。

同日開催のシマノ鈴鹿ロードレースにエントリーする参加者について、計測チップはシマノ鈴鹿ロードレース クラシックと共用のため、新たに計測チップをライセンスコントロールで渡すことはありません。ボディナンバー、フレームナンバーのみ渡します。

計測チップは全ての参加種目終了後に返却すること。

参加種目	計測チップ	ボディNo/フレームNo
シマノ鈴鹿ロードレース クラシックのみ参加	ピットビル2 F ホスピリティラウンジ No.7 ライセンスコントロール <b>8月25日(日)</b> <b>8:30~9:30</b>	ピットビル2 F ホスピリティラウンジ No.7 ライセンスコントロール <b>8月25日(日)</b> <b>8:30~9:30</b>
シマノ鈴鹿ロードレース クラシック +シマノ鈴鹿ロードレースの種目に参加	ピットNo.17~19 選手受付 <b>*シマノ鈴鹿ロードレースの種目と共用</b>	ピットビル2 F ホスピリティラウンジ No.7 ライセンスコントロール <b>8月25日(日)</b> <b>8:30~9:30</b>

## ARTICLE 4 / 第4条 監督・ライダーズ ミーティング

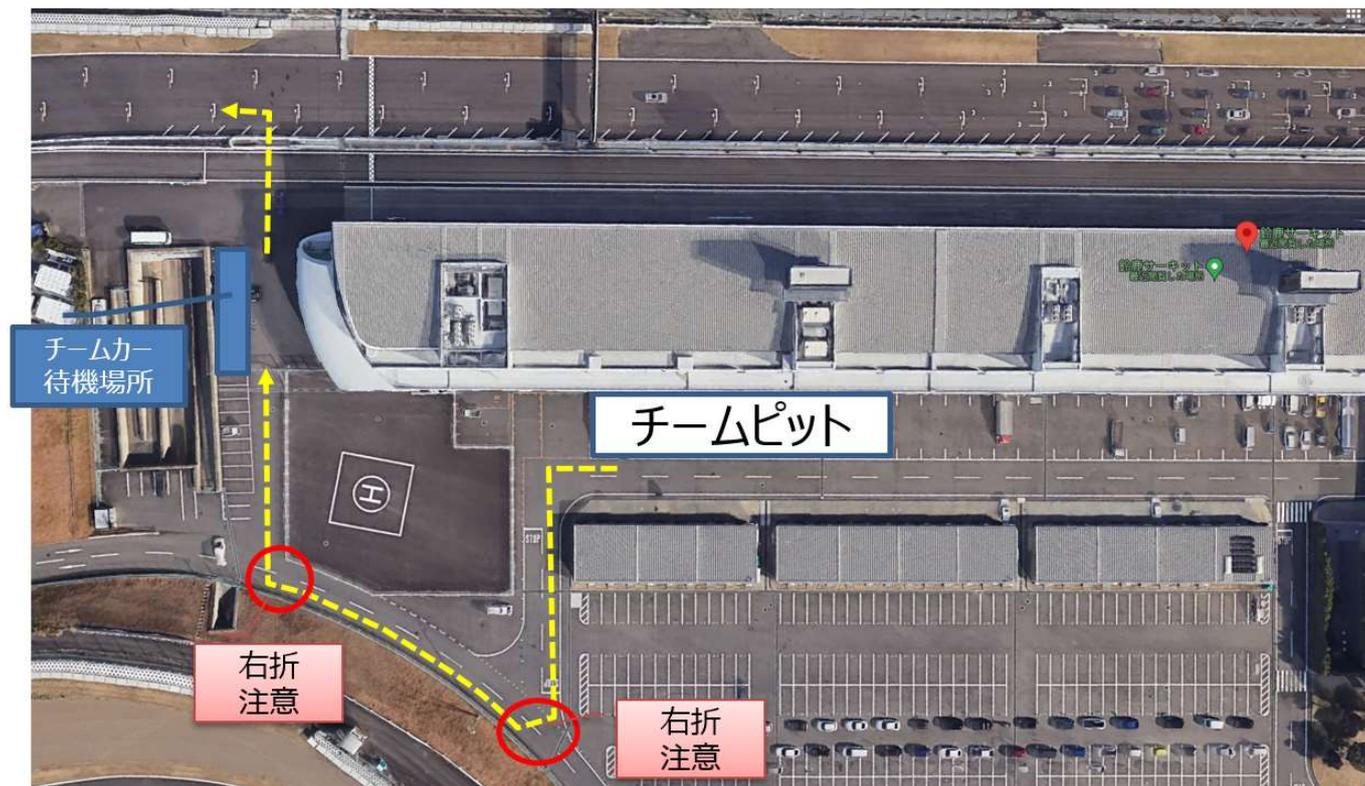
監督・ライダーズ ミーティングにはチーム代表者または競技者のいずれかが必ず参加すること。

## ARTICLE 5 / 第7条 チームカー

UCIコンチネンタルチームのみ運用を認める。

招集：チームカーはスタート時刻の30分前までに指定の場所に集合し、待機する。

スタート15分前からは、全ての運転者はその車両から離れてはならない。



## ARTICLE 6 / 第5条 ラジオ・ツール

レース情報は、デジタル簡易無線のラジオ・ツールにより放送される。競技に随行する車両のすべてに、チーフ・コミセール・カーからの指示を受信できるレシーバーを貸与する。

競技の情報はこの回線を通じてコミセールまたは情報担当者により、各車両に伝えられる。

## ARTICLE 7 / 第6条 ニュートラルサポート

ニュートラルサポートは、男子エリートのみ2台のニュートラルカーで実施される。

## ARTICLE 8 / 第8条 補給について

本年度は実施しない。

## ARTICLE 9 / 第9条 制限時間

最終周回を除く毎周回、ゴールライン手前の関門において先頭通過後5分とする。また周回遅れにされた、または周回遅れとみなされた競技者は除外される。

## ARTICLE 10 / 第10条 無線機の使用について

チーム間の無線機の使用は認めない。

## ARTICLE 11 / 第11条 ペナルティ

ペナルティは、最新の UCI 及び JCF 競技規則による。

## ARTICLE 12 / 第12条 レース中断・キャンセルについて

- ① 急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断  
参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。
- ② 再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、レースディレクター及びコミッセルの判断・指示に従うこと。なお、レースがキャンセルされた場合、参加費は返金しない。
- ③ レース中の重大な事故（落車等）や大会に参加するコミッセル、スタッフ等の関係者、観戦者の病気やケガ、火災等により、救急車などの緊急車両の要請が必要と判断した場合は、レース中であっても、緊急車両を優先する。その場合、レースディレクターの判断により、レースの中断または中止する必要があることを予め承知すること。

## ARTICLE 13 / 第13条 アンチドーピング

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト( <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html> )からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。

## ARTICLE 14 / 第14条 公式式典

男子エリートにおいて、招待チーム及び主催者指定のチームは、公式式典であるステージに参加しなければならない。

## ARTICLE 15 / 第15条 表彰

この大会においては、最終順位の上位3名について下記の通り表彰される。競技者はフィニッシュラインを通過してから10分以内に表彰台に赴かなければならない。

表彰式は出展エリア内表彰ステージで行う。

【List of Prizes / 賞品表】

### 【男子エリート】

順位	賞品	プレゼンター
優勝者	チャンピオンジャージ	株式会社シマノ 代表取締役副社長 津崎祥博
優勝者	金メダル	
2位	銀メダル	
3位	銅メダル	
40歳代、50歳代、60歳以上の上位1名	花束	
優勝者	シマノ杯トロフィー	(公財) 日本自転車競技連盟 事務局次長 齋藤 晃一郎
優勝者	日本自転車競技連盟杯 トロフィー	
優勝者	鈴鹿サーキット杯トロフィー	
		ホンダモビリティランド株式会社 常務取締役 鈴鹿サーキット総支配人 小田 栄次郎

### 【女子エリート】

順位	賞品	プレゼンター
優勝者	チャンピオンジャージ	株式会社シマノ 代表取締役副社長 津崎祥博
優勝者	金メダル	
2位	銀メダル	
3位	銅メダル	
40歳代、50歳代、60歳以上の上位1名	花束	